



年 組 名前

道新ワークシート

被災者支援に寝袋発送

能登地震 札幌市が1万2千枚

能登半島地震の被災者を支援するため、札幌市は5



札幌市中央区の豊水倉庫でトラックに寝袋を積み込む運送業者ら。5日午前10時50分

日、寝袋約1万2千枚を右川県に向けて発送した。災害対策の備蓄品として市内の防災拠点倉庫に保管していた物資で、金沢市の支援物資の集積拠点に6日午後にも届けられた後、被災地に分配されるといふ。

札幌市は多くの被災者が寒さをしのげるようにと、内閣府に支援を打診した。同県からも必要という返答を受け、輸送を決めた。

市中央区の豊水倉庫では、運送業者らが10トントラックに寝袋を次々と積み込んだ。市内の他の倉庫から

も搬送し、トラック計6台が出発した。フェリーで小樽から新潟に入り、その後は陸路で向かうという。

市危機管理課の三好俊也防災推進担当課長は「避難所などでの寒さはこれからますます厳しくなるだろう。市として積極的に協力したい」と話した。

市は6日、被災地で給水するため、水道局職員ら9人と給水タンク車など4台を派遣する。(蒲生美緒)

2024年1月6日(土) 朝刊 全道版 20ページ (記事は再編集しています)

① 能登(のと)半島地震(じしん)の被災者(ひさいしゃ)を支援(しえん)するために、札幌市はどのようなことをしましたか。

② あなたの家では、防災(ぼうさい)のためにどのような準備(じゅんび)をしていますか。おうちの人に聞いて調べましょう。